

目指せ 労働生産性世界一！



～労働時間(残業)を短くする工夫～

①

最近、長時間労働を苦に退職する社員が多くなったなあ。昔は残業が当たり前だったけどなあ。

政府も働き方改革として様々な取り組みを行っていますので、御社も何か新しいことを始めてみてはどうでしょうか。

②

そんなんだけど、労働者の中には、長時間労働を美徳とする風潮がまだにあるようだ。

そんなつもりはないんだけど

③

やってみるか

それでは、人事評価制度や賃金制度を見直し、「**時間当たりの労働生産性**」を賞与や昇進に利用する仕組みに取り組んでみてはいかがでしょうか。

④

人事評価制度を見直したところ、労働者自身が業務効率化に積極的に取り組み労働生産性が向上した。残業が減ったことで離職率も低下した。

従業員満足度もアップ！
人材確保！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★」に該当

業種：建設業 従業員数：10,000名

労働時間削減に取り組むため、時間外労働について、独自の基準を定め、その基準に抵触した場合に指導を行ったり、労働者のインセンティブとして、業績評価に「時間効率」「業務平準化」を加え、賞与に反映する仕組みを取り入れ、長時間労働是正に取り組んだ。

- 労働者によっては、今回の取組が労働条件の不利益変更と感ずる可能性もあったことから、制度変更にあたっては労働組合と協議し、説明会も実施し理解を得た。
- 就業規則の「業績評価制度」「賃金規定」の改定を行い、労働基準監督署へ届け出て、労働者へ周知した。



- ・当初は、労働時間削減に消極的だった労働者も積極的に自身の労働生産性を向上させるため、様々な意見が出るようになった。
- ・残業時間が短縮されたため、36協定の上限を見直した※。
- ・労働者のワークライフバランスが確保され、離職率の低下につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【平成31年度厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市中区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内) ☎ 0120-552-754

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com